



きりんぐみだより

2025年度 11月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

朝夕の気温の変化が激しくなってきました。体調を崩しやすい時期なので、適した衣服の調整、手洗いうがいなどの衛生習慣の呼びかけをおこないながら健康に拝領していきたくと思います。また、今月には面談を予定しています。限られた時間ではございますが、保育園の様子をお伝えし、お家での様子をお聞きしたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいいたします。

パズル

最近の室内遊びブームはパズルです。集中力が長い時間続くようになってきたこともあり、100~140個程のピースの数が多いものを特に好んで挑戦しています。1人でじっくりと楽しむ子がほとんどですが、中には友だちに「一緒にやろう」と誘って一つのパズルをおしゃべりしながらゆったりと楽しむ姿もあります。また、慣れてくると同じ種類のパズル同士でどっちが早く完成させるかの競争などもするようになってきました。冬になってくると室内で遊ぶ時間も増えてくるので、パズルやボードゲームのような遊びも増やしていきたいと思っています。

ドングリ拾い

田島公園にドングリを拾いに行きました。田島公園を囲むようにドングリの木があるので、みんなで手分けをして拾いました。「あっちはまだあったよ」「こっちは落ちている葉っぱを避けると見つかるよ」とお互いに自分の拾っている場所の情報交換をする様子もありました。一人ずつドングリを入れるようにビニール袋を用意したのですが、それぞれの袋がパンパンになるまで拾うことができ大満足の様子でした。拾ってきたドングリは処理をしたあとと制作活動で使用したいと思っています。お楽しみに！

ズーラシアにいったよ

先月は待ちに待ったバス遠足がありました。事前に動物園のパンフレットや地図を部屋に用意していたので、「ここに行くの?」「どんな動物がいるの?」と興味津々で見えていました。中でも「きりん組さんだからキリンは見たいよね!」という意見が多かったです。そして当日、出発のバスの中から大興奮で、バスから見えた景色や車、お店などを友だちや保育者に楽しそうに教えてくれました。ズーラシアに到着後、最初に園内バスに乗り、キリンがいるエリアに行きました。動物園で見るキリンは想像していたよりも大きかったようで、一瞬唖然とした子もいましたが、すぐに慣れたようでした。観察を楽しみました。また、子どもたちが近づいたタイミングにキリンが寄ってきてくれたので「もしかして私たちがきりん組だから仲間と思って来てくれたかもよ?」と誰か言うと他の子が納得して頷くといった微笑ましいやりとりもありました。朝から楽しみだったお弁当は屋内で椅子とテーブルのあるスペースでゆったりと食べることができました。いつもと違う環境で食べるお弁当は特別な味だったようで、にこにこ笑顔で食べていました。保護者のみなさま、お忙しい中、早めの登園やお弁当と水筒・レインコートのご用意などにご協力いただき本当にありがとうございました。

